



# きほくのもり ペンタス通信



Facebook

障がい者就労継続支援B型事業所  
 きほくのもり★ペンタス  
 〒436-0341 掛川市倉真830番地  
 TEL&FAX 0537-28-0954  
<https://kihokupentas.jimdofree.com>  
 mail:kihokupentas@gmail.com

発行元

上手になったよ

## 😊 コンビニのガラス磨き ①



令和2年からこの仕事をいただいています。現在では市内5店舗、市外1店舗に出向き、外窓拭き・入口マット洗い・外タイルのデッキブラシ磨き・駐車場のゴミ拾いと、お客様が少しでも気持ちよく来店できるよう微力ながらお手伝いさせていただいております。当初は行って帰ってくればお昼ギリギリで、作業途中で一度休憩する状態でしたが、みんな少しずつ進歩していき、今では一気に仕上げることができます。職員としても利用者の日々進歩にびっくりするとともに嬉しくなります。

令和2年からこの仕事をいただいています。現在では市内5店舗、市外1店舗に出向き、外窓拭き・入口マット洗い・外タイルのデッキブラシ磨き・駐車場のゴミ拾いと、お客様が少しでも気持ちよく来店できるよう微力ながらお手伝いさせていただいております。当初は行って帰ってくればお昼ギリギリで、作業途中で一度休憩する状態でしたが、みんな少しずつ進歩していき、今では一気に仕上げることができます。職員としても利用者の日々進歩にびっくりするとともに嬉しくなります。

## 😊 苺の葉っぱ切り ②

上手になったよ



春の仕事で楽しいものの一つが、苺の葉を切る仕事です。苺が完熟するには太陽の光が必要です。葉っぱが苺を隠してしまうのでは苺は赤くなりません。苺が甘く美味しくなるように、葉を切る作業に千浜の生産者のハウス迄、仕事に行きます。千浜は少し遠いのですが、障がい者就労にご理解深い中村農園様ですから、楽しいお仕事です。「グッジョブ」とメンバーが言いながら帰ってきますが、これも楽しかった、僕たち出来たよという言葉の替わりなのでしょう。

春の仕事で楽しいものの一つが、苺の葉を切る仕事です。苺が完熟するには太陽の光が必要です。葉っぱが苺を隠してしまうのでは苺は赤くなりません。苺が甘く美味しくなるように、葉を切る作業に千浜の生産者のハウス迄、仕事に行きます。千浜は少し遠いのですが、障がい者就労にご理解深い中村農園様ですから、楽しいお仕事です。「グッジョブ」とメンバーが言いながら帰ってきますが、これも楽しかった、僕たち出来たよという言葉の替わりなのでしょう。

## 社会見学

### 「ヤマハ発動機コミュニケーションプラザ」 「県立農林環境専門職大学」

大学生と  
再会したよ

2月19日(月)、社会見学に利用者21人、職員7人と理事長(合計29人)、車6台で行ってきました。最初の訪問は、磐田市のヤマハ発動機コミュニティプラザ。ヤマハ発動機様本社のエリアにある地上3階建てのプラザです。最初の10分は説明ビデオの上映で、その後は各階展示製品の見学、そして写真撮影などして楽しく過ごしました。

その後、車で移動して同じ磐田市にある静岡県立農林環境専門職大学へ昼食に行きました。大学生の卒論のお手伝いをしたことがきっかけでご縁ができ、今回の訪問となりました。4種類の定食の中から各自選び、美味しく楽しく頂きました。天候はあいにく雨であったためエコパの梅鑑賞はできませんでしたが、楽しく充実した社会見学となりました。

\* 柏原さんの卒論  
「キウイフルーツ栽培における農福連携の可能性」



## 成徳達材

一雨ごとに春めいてまいりました。皆様にはご清栄のことと存じます。当方令和6年度は創立9年目を迎えますが、今年は県立掛川特別支援学校卒業生3人をお迎えして、総勢25人のメンバーが集います。これも常日頃、温かく見守りいただきます全ての皆様と、保護者様のお陰です。心から感謝申し上げます。

さて、年度末に事務を中心とした支援員1人増と、年初から療養される職員があり、異なる展開が予想されますが、お一人お一人のメンバーへの真心の通った支援が出来るようチームワークで乗り越えてまいります。これからも、多くの皆様の優しさに支えられて、メンバーや職員が、自身の仕事に誇りが持てるように、励んでまいります。今年度ともご指導並びにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 戸塚久美子



### 倉真報徳社主催の障がいの講座の報告

倉真報徳社様から支援を賜って、障がい者が講師となって障がいを説明する冠講座を当事業所で開催しました。前半は「誰でも障がいになる、その時どうする?」という障がいの基礎知識を説明。後半は障がい者3人が自身の障がいをそれぞれ語りました。参加者から「このような有意義な学びは、もっと多くの方々に聞かせてあげたい」という声も頂きましたことから、また12月には第2回を開催する予定です。皆様にご後日お知らせ致します。



### ご挨拶

施設長 伊藤 泰治

令和5年度は登録者が22人、一日平均利用者約15人に増えました。4月から掛川特別支援学校高等部卒業の3人が入り、令和6年度の登録者は25人、1日平均利用者は18人になる見込みです。平均工賃の算出方法が代わり、令和5年度の平均工賃は1万7千円程となりそうです。

工場やキャンプ場の草刈り、コンビニの窓拭きなど、たくさんの方の施設外作業をやらせていただいたおかげで随分工賃が向上しました。工賃が上がったことで余裕ができ、施設内の作業が手薄な時には、カルタやトランプをやって、平仮名や数字を覚えたり、ポッチャや風船バレー、ティーボールなどのリクレーションをやり、楽しさの中で、自然にいろいろな力が付くよう工夫しています。

### 新しいお仕事が増えました

#### 「ベルファームさんでの箱折りの作業」

令和6年2月より、オールしずおか様の紹介で、ベルファーム株式会社様でのトマトの箱折り作業が始まりました。週2日午後に、職員2人、利用者3人でベルファーム様に出かけ、80分ほど作業場内で作業をします。座って作業できるよう環境設定をしていただき、利用者はどんどん箱を折っていきます。職員はチェックをし、カートに積み上げていきます。毎回200個を目標にしていますが、目標より多めに箱を折ることができています。



### 新しいお仕事が増えました

#### 「布カット」

綿を活用したセルロース・ナノ・ファイバーの研究チームに入れて頂いたペンタス。そのご縁つながりで、大手企業様のSDGs活動にも参加させて頂けることになりました。白い布を小切れに、ハサミで30kg切りました。次は100kgのジーンズの端切れを小切れに切ります。メンバーさんらはハサミが上手です。100kgもすぐに終わってしまいそうです。新しいお仕事が楽しくて仕方ないようです。



### 倉真の皆さんとのコラボ仕事

#### イチゴの箱折りと小学生と綿の収穫

イチゴ農家の松浦さんからは、苺の箱を折るお仕事を頂きます。毎年ありがとうございます。大好きな仕事になっているメンバーもいますし、メンバーさんの身長よりも高く積み重ねて保管していますので、沢山仕事をしたことを実感できます。

倉真小学生の皆さんには、先日綿の種をお分けしました。4月の終わりにご自宅で種まきをして育てて頂こうと思います。そしてそれはセルロースの新素材開発の一助になるので、このコラボ活動も楽しみにしています。綿の輪が拡大していく予感です。



### 商品のインフォメーション

#### 「新茶とハブ茶」

JA掛川市さんの御協力で、掛川新茶の予約販売を致します。また、昔から整腸の薬草として用いられた①ハブ茶のストレートと、スギナと葛の入った②ハブ茶ブレンドも販売中です。どちらも少量でも構いませんから、電話・メールにてご連絡ください。配達申し上げます。

### 会員募集中

ともに障がい者就労を応援して下さる方を募集しています。毎年4月に会費納入用紙を同封させていただきます。よろしくお願いたします。

年会費	1. 一般会員	3,000円
	2. 賛助会員	個人 1,000円から
	3. 賛助会員	団体 1万円から